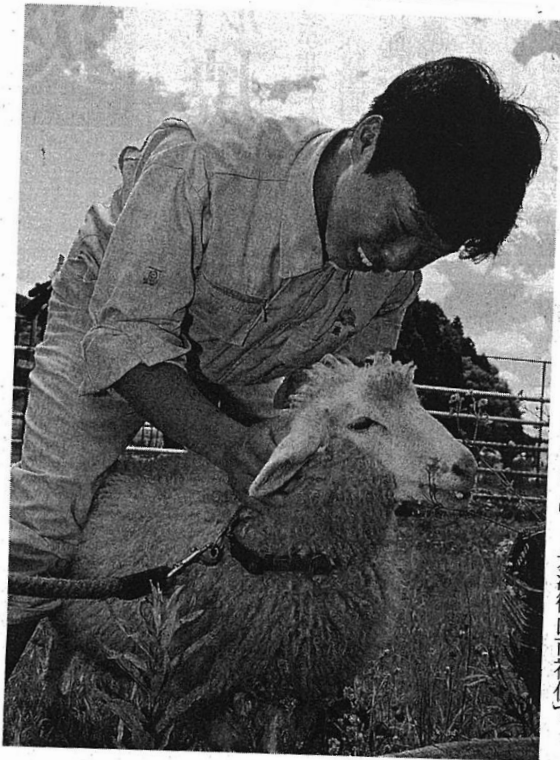


篠山東雲高校に「入学」したヒツジの「ココ」 丹波篠山市福住で



篠山 東雲高 ヒツジが入学

篠山東雲高校に1匹のヒツジが「入学」した。動物や植物の活用を学ぶ「アグリサービズ類型」の生徒が飼育を担う。生

徒たちは「生きた教材」としてヒツジと触れ合いながら、動物と人の関わり方について学んでいる。名前「ココ」。生後5カ月の雌で、体長100センチ、体重20キほど。先月、14種類の動物を飼育している県立農業高校

(加古川市) からやって来た。

同類型の生徒たちは今後、地域の高齢者と羊毛フェルトの作品作りをしたり、雑草が繁茂する耕作放棄地の草を食べさせたりしながら、ヒツジの活用について考えていく。

さん(3年)

は「もこもこでかわい」とメロメロになっていた。

東雲高ではこのほか、ウシ1頭、ヤギ3頭、イヌ3匹、ウサギ3羽を飼育している。

丹波新聞

2021年7月29日